

第 25 回日本冠動脈外科学会学術大会
日時：12 月 1 日（木）17：40～19：10
会場：JP タワー ホール&カンファレンス 5 階 第 5,6 会場

ImCAB Summit

－Impella Supported CABG：ハイリスク CABG 症例の予後改善のために残された課題解決に向けて－

座長： 高梨秀一郎（川崎幸病院）
新浪 博士（東京女子医科大学病院）
ディスカッサント： 下川 智樹（榊原記念病院/帝京大学病院）
坂口 太一（兵庫医科大学病院）
片平晋太郎（東北大学病院）

● Opening Remarks

演者：澤 芳樹（大阪大学/大阪警察病院）

● 基調講演 1

低左心機能ハイリスク CABG に対する治療ストラテジーと残された課題

演者：新浪 博士（東京女子医科大学病院）

● 基調講演 2

ハイリスク心臓手術における Impella の役割

－臨床的ベネフィットその理論的背景・On-pump beating 手術に対する rationale－

演者：朔 啓太（国立循環器病研究センター研究所）

※事前収録ビデオによる講演

● 演題 1

Impella-supported CABG による予後改善の可能性：自験例からの検討

演者：市原 有起（東京女子医科大学病院）

● 演題 2

Impella-supported CABG：手術時の Tips & Pitfalls

－術中の安定的な血行動態のもと完全血行再建を行い且つ合併症を防ぐために－

演者：堂前圭太郎（大阪警察病院）

● 演題 3

ケースプレゼンテーション

演者：内室 智也（川崎幸病院）

● 総合討論

新浪博士 / 高梨秀一郎

下川智樹 / 坂口太一 / 片平晋太郎 / 市原有起 / 堂前圭太郎 / 内室智也

● Closing Remarks

演者：高梨 秀一郎（川崎幸病院）